

.. ごみかんよりお知らせ ..

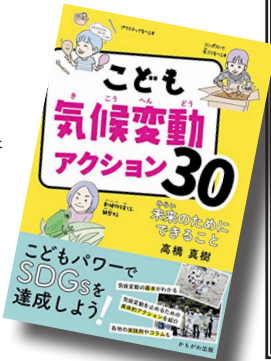
テレビを消して、好きな音楽でも聴きませんか。



今年度最終の「ごみっと・SUN」の準備をしながら、ウクライナでの戦争の状況を胸がつぶれる思いで見えています。私たちは、この場でやることをしっかりとやっていく、改めてそう思う年度末です。次年度もどうぞよろしくお祈りします。

おすすめ BOOK

『こども気候変動アクション 30
未来のためにできること』
高橋真樹著
かがわ出版 2022年1月20日初版発行



“みんなに伝えたいこと、が2つある。社会の常識は時代とともにどんどん変わっていくこと。そして、自分が決して一人じゃないことを忘れないでほしい”と「あとがき」に書かれています。

新しい「当たり前」をつくろう！と呼びかける本著は「こういうアクションをやろうよ」と上から目線でいうのではなく、20人の子どもに取材し、実際にやっている取り組みを紹介しながら、NPOから地域、企業、自治体まで、全国の実践例も豊富に紹介されています。そして、大人の常識を問い直し、社会に働きかけるアクションも意識して盛り込まれています。

誰でもわかりやすいように専門用語を使わずに解説されているので子どもだけでなく、大人にもお勧めです。

新年度、進級するお子さんや、先生方に、ぜひ読んでほしい一冊です。

市民ごみ大学セミナーの資料をさしあげます

2月19日に開催したセミナーの資料を必要な方に会員特典でお送りします。
(無料)

どちらかの方法か、申し込みの際にお知らせください。

1. パワーポイントのPDFデータをメール添付で送信 (カラーで鮮明な画像です)
2. 紙の資料を5月発行の「ごみっと・SUN」に同封

【著者紹介：高橋真樹さん】

ノンフィクションライター。国内外をめぐり、環境、エネルギー、まちづくり、持続可能性などをテーマに取材・執筆・講演を続ける。著書に『日本のSDGs それってほんとにサステナブル?』ほか。
公式サイト <https://t-masaki.com/>

*この*の*ごぶ*日記

3月16日水曜の深夜に、東北地方を再び大きな地震が襲いました。新幹線の脱線や、首都圏の停電に関わる火力発電所の施設破損は騒がれましたが、人々の物理的被災や心の被災は、ウクライナの報道に隠れてあまり伝わってこないのが現状です。

その地震のちようど1週間前の9日水曜日、私は岩手県釜石市の海べりにある民宿に宿泊していました。岩手在住の友人の案内で、前日にスタートした「三陸旅」の2日目でした。

1日目の宿は田野畑村の羅賀荘というホテル。目の前が海で、津波は3階まで到達しましたが、9階建てなので最上階へ逃げてみな助かったそうです。今はきれいに修復されて津波の跡は見つけられません。また、ここ羅賀地区だけでなく、その後訪れた田老地区、大槌町、釜石など大被害を受けた場所は11年の時を経て：「復興していた」とは安易に言えないのですが、確かに「きれいに」はなっていました。町は高台やかさ上げ地に移転してどの家も店も施設もびかびかで、海沿いには巨大な防潮堤がうねうねと延びています。何も知らずにこの地を訪れたら、更地はやけに多いけれどずいぶんきれいな町だ、としか思わないでしょう。

羅賀荘のすぐ裏も集落跡の更地で、その一角には三基の慰霊碑がひっそりと立っていました。明治29年と昭和8年の大津波の古い慰霊碑。そして新しい東日本大震災慰霊碑です。この日は田野畑村のNPOの語り部、Sさんのお話を聞きました。これらの津波慰霊碑の存在もあって羅賀地区は、集落は壊滅的だったけれど亡くなった方は少なかったそう。石に刻まれた津波の記憶。ふだんは存在を忘れてしまいうような石碑が果たした役割は計り知れないのです。

話は戻り、2日目の民宿。この宿の娘さんは大槌町の職員で、あの日津波で亡くなったと聞いていました。津波の話はさげすうね、と言いつつ聞いていたのですが、食後に女将さんとおしゃべりをするうちに、年も近い私たちなので、女将さんの方から娘さんの話になりました。自慢の娘さんだったことがわかるたくさんの思い出話を笑顔で聞かせてもらいました。女将の表情が厳しくなったのは、地元の釜石市に建造された津波被害者慰霊碑の話になった時です。娘さんは大槌町で亡くなったため、名前が刻まれなかったのだそうです。

東京に戻った3月10日は東京大空襲の日。旅行の間にたまった東京新聞を読みました。東京大空襲の証言や亡くなった方の名前はきちんと公開されていない。国や都はやる気がない、と追及する特集が数日にわたって組まれていたのです。ひと晩でおよそ10万人の方が命を落とした東京大空襲なのです。外国人も含め24万人余の戦争犠牲者がすべて刻銘されている沖繩の「平和の礎」のように、人生を絶たれた一人ひとりの名前を深く石に刻み、百年、二百年後に残さないといけない。それは三陸の旅で思い知らされたことです。

ごみ・環境ビジョン21



年会費 = 個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円 (一口)

郵便振替 口座名：ごみ・環境ビジョン21
口座番号：00130-1-603521

◆ごみっと・SUNのお受け取り方法は

- ①ヤマト運輸のDM便
- ②メール添付でのPDF配信の二つがあります。
②をご希望の方はメールにてお申し込みください。

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号 (FAX) をご記入ください。また、住所変更があった場合はお知らせください。DM便は移転先へ転送されませんので戻ってきてしまいます。

◆記事を転載する場合はご連絡ください。